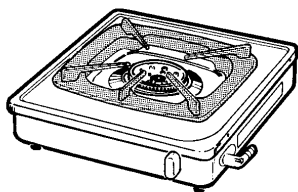


ガス一口コンロ

110-P900型 取扱説明書

このたびはガス一口コンロをお求めいただきまして、ありがとうございます。



PA-E10-5

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださいようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取りだせるところに大切に保管しておいてください。
- この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

別添の保証書はこの取扱説明書とともに、大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は裏表紙に記載のもよりの大阪ガスまでお問い合わせください。

も く じ

各部の名称とはたらき・・・・・・・・・・	1	故障かな？と思ったら・・・・・・・・・・	11
必ずお守りください・・・・・・・・・・	2	保管とアフターサービス・・・・・・・・	12
設置について・・・・・・・・・・	6	別売部品のご紹介・・・・・・・・・・	13
使いかた・・・・・・・・・・	8	仕様・・・・・・・・・・	14
点検とお手入れ・・・・・・・・・・	9		

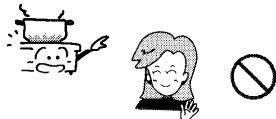
必ずお守りください

警告

火をつけたままの移動、外出、就寝禁止

料理中のものが焦げたり燃えたりして火災の原因になります。

- とくに天ぷら、揚げものをしているときは注意してください。



消火の確認

使用後の消火を必ず確かめてください。



機器の上や周囲には可燃物や引火物を置かない、近づけない

調味料ラック、カーテン、新聞紙、紙袋、ペットボトル、調理油などは火災の原因になります。また、スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどは、熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

- 機器の下に新聞紙やビニールシートなどの可燃物を敷かないでください。また、電源コードを通さないでください。



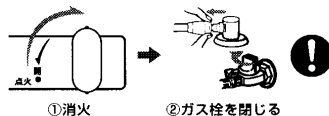
機器の周囲では引火のおそれのあるもの使用しない

スプレー、ガソリン、ベンジンなどは、引火して火災のおそれがあります。



異常時の処置

- ①点火しない場合または、使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用中で消火した場合、地震、火災など緊急の場合はただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる。(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓から接続具をはずす)
- ②「故障かな?と思ったら」に従い処置する。
- ③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かもよりの大阪ガスまで連絡する。



ガス接続

ガス用ゴム管（ソフトコード）を使用する場合は、検査合格マークまたはJISマークの入っているものを使用し、赤線まで差し込んでゴム管止めでしっかり止める。ガスコードご使用の場合は、スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って、正しく接続する。

- ①継ぎ足しや二又分岐は絶対にしない
 - ②機器の上や下を通さない
 - ③他の熱源などの高温部に触れない
 - ④折れ、ねじれ、引っ張りなどのないようにする
 - ⑤接続口に汚れやごみがないようにする
- 正しく接続されないとガス漏れの原因になります。



ゴム管はときどき点検して取り替える

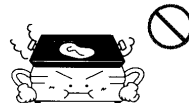
古くなるとひび割れや差し込み口がゆるくなってガス漏れの原因になります。



警告

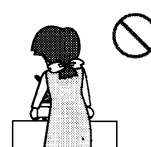
こんろを覆うような大きな鉄板類やなべ、焼網は使わない

不完全燃焼や機器の異常過熱、ごとの変形、トッププレートの損傷の原因になります。



使用中、使用直後の持ち運び禁止

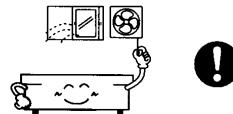
火がついたまま持ち運ばないでください。火災、やけどの原因となります。また、こんろ上の調理物などが倒れてやけどをするおそれがあります。



注意

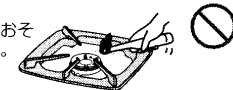
ガス事故防止

閉めきった部屋で長時間使用しないで、使用中は窓を開けるか換気扇を回してください。一酸化炭素中毒の原因になります。また、ストーブなど他の燃焼機器を長時間使用している部屋でお使いの場合は、点火しにくかったり、正常に燃焼しない場合があります。
*自然排気式給湯器および風呂釜を同時に使用する場合は、換気扇を回さず窓などを開けて換気してください。換気扇を回すと自然排気式給湯器および風呂釜の排気ガスが屋内に流れ込むおそれがあります。



この機器の点火装置以外の方法（マッチ、点火ライターなど）では点火しない

やけどをするおそれがあります。



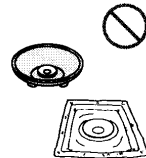
当社の純正部品を使用する

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。それ以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負い兼ねます。



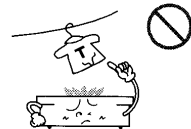
市販の補助具について

省エネ性をうたった補助具や、市販のアルミはく製する受け皿を使用しないでください。一酸化炭素中毒や、異常燃焼のおそれがあります。また、トッププレートやごとの変色・変形の原因にもなります。



調理以外の用途には使わない

過熱・異常燃焼による焼損や火災の原因になります。



ごとくをはずして使用しない

なべなどを直接こんろにおいて使用しないでください。不完全燃焼や機器焼損の原因になります。



幼児や小さな子供に触らせない

思わぬ事故の原因になります。



必ずお守りください

注意

使用中や使用直後は 操作部以外は触らない

機器本体とその周辺および調理道具が熱くなるため、やけどをするおそれがあります。
*特に小さなお子さまがいる家庭では注意してください。



点火操作時や使用中はバーナー付近 に顔を近づけない

熱や炎でやけどをするおそれがあります。

使用中はバーナー 付近に触れない

衣服に炎が移ったりする場合があります。



ごとくに安定してのるなべを使用する

底がすべりやすいなべ、径の小さいなべなど不安定ななべは使用しないでください。傾いてやけどのおそれがあります。



バーナーキャップを水洗いしたときは 水気を十分ふき取る

水滴がバーナーに落ちて目づまりし、点火不良になることがあります。



水平で安定したところに設置する

機器が傾いていると、調理中の鍋などが滑り落ちて、やけどやけがをするおそれがあります。また事故や故障の原因になります。



強火で使用する場合はなべの取っ手に炎 があたらないように火力を調節する

やけどのおそれやなべの取っ手の破損の原因になります。



点火操作をしても点火しない場合は 操作つまみを戻して、周囲のガスが なくなってから再度点火操作をする

すぐに点火操作をすると周囲のガスに点火して、衣服に燃え移ったり、やけどをするおそれがあります。



塗装、漆など熱に弱い食卓 テーブルの上で使うときは 不燃性の断熱材を敷く



点検・お手入れの際は必ず手袋をし て行う

手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。



おねがい

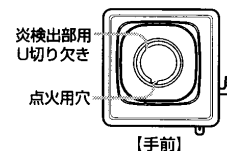
- この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。
- 使用中もときどき正常に燃焼していることを確認してください。
- みそ汁を温めなおすときは火力を弱めにして、よくかき混ぜながら温めてください。強火で急に温め直すとなべ底に沈んだみそが突然噴き上がり、みそ汁が飛び散ったり、なべがはね上がってびっくり返ることがあります。
- 初めて使うときやさしばらく使わなかったときなど点火しにくい場合があります。ゴム管内に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。

設置について

各部品のセット

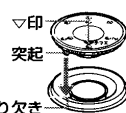
■トッププレート

- 受け皿部の点火用穴と炎検出部用切り欠きがバーナーとあうようにセットします。
- 四隅をしっかり押し当てて正しくセットされているか確認します。



■バーナーキャップ

バーナーキャップ上面▽印を手前側にし、突起を切り欠きにはめます。



注意

浮き・傾きのないようにセットする

→不完全燃焼や火災の原因になります。



■ごとく

「マエ」を手前にしてセットします。片手なべは3本並んだつめの方に取手を向けますと安定よく使用できます。

設置場所と 周囲の防火措置

一酸化炭素中毒や火災、やけどの原因となりますので正しく設置してください。
*防火措置は各地の火災予防条例に従って行ってください。

警告

下記の条件を満たしている場所をお選びください。

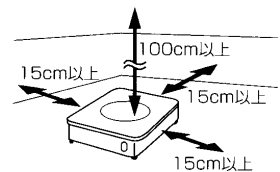
*設置後に、機器の周囲の改装（吊り戸棚をつけるなど）を行う場合も設置基準をお守りください。

- 水平で安定している
- 風が吹き込まない
- 落下物の危険がない
- 水や熱がかからない
- 上に湯沸器がない
- 換気が良い
- 周囲に可燃物がない
- 上に照明器具などの樹脂製品がない



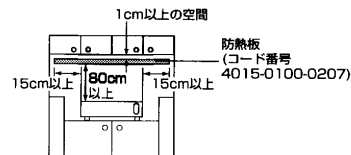
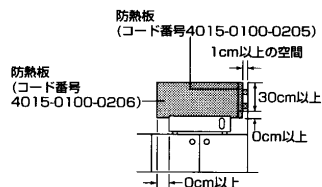
周囲に可燃物（木製などの可燃性の壁、ステンレス板や薄いタイルなどの不燃材を可燃性の壁に直接貼り付けた壁、たななど）のある場合

- 右記の離隔距離がとれない場合は、防熱板を取り付ける
- トッププレートより上の側面および後面は15cm以上、上部はトッププレート上面より100cm以上離す



■防熱板について

別売の防熱板（詳しくは13ページ参照）を図のように取り付けてください。



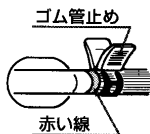
設置について

ゴム管接続の場合

用意するもの：φ9.5mmガス用ゴム管（新品）1本
（都市ガス用とLPガス用があります。
お使いのガスに合わせてお選びください。）

ゴム管止め2個

- ①ゴム管を機器に触れないように適切な長さに切る
- ②両方のゴム管口の赤い線までゴム管を差し込みゴム管止めで止める
- ③ガス栓を開け接続部からガスの臭いがしないことを確かめ、ガス栓を閉める

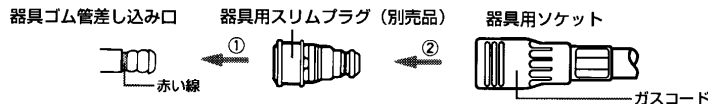


ガスコード接続の場合

* ガスコードを接続する場合は、ガス栓側が迅速継手（コンセント継手）になっていないと接続できません。
従来のガス栓（ホースエンドタイプ）で使用する場合は、別売のホースガス栓用プラグが必要です。
まちがった接続をした場合、ガス漏れの原因となり危険です。

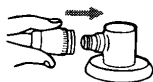
ガス機器側の接続

- ①下図のように、まず別売の器具用スリムプラグを機器のゴム管差し込み口に取り付ける
- ②次にガスコードの器具用ソケットを器具用スリムプラグに“カチッ”と音がするまで差し込む（器具用スリムプラグ梱包台紙の裏面に記載してある取扱説明書に従ってください。）



ガス栓側の接続（ガスコンセントの場合）

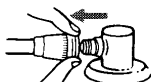
①ガス栓を開けるときの



コンセント継手を“カチッ”と音がするまで確実に差し込む

●コンセント継手を差し込むとガスが開きます。

②ガス栓を閉めるとき

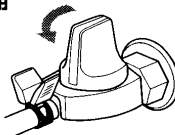


コンセント継手のすべりリング（白色）を手前に引く

●コンセント継手がはずれるとガス栓が閉まります。

使いかた

1 準備

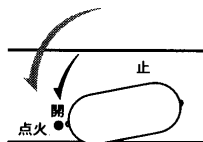


- ①点火つまみが「止」の位置にあることを確かめる
- ②ガス栓を全開にする

おねがい

鉄板や焼網の使用は機器をいためる原因になりますので使用しないでください。

2 点火

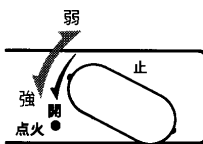


- ①点火つまみを「点火」の位置まで回し、そのまま数秒間保持する
- ②保持した後、手を離すと点火つまみは「開」の位置まで戻ります

おねがい

- なべに付いた水滴はふき取ってからごとくにのせてください。余分な熱が必要になるうえ、水滴がバーナーに落ちて目づまりし、点火不良になることもあります。
- なべをごとくにのせてから点火したほうがより点火が確実になります。
- 手を離すと消火する場合は保持時間の不足です。点火つまみを戻して周囲にガスがなくなるのを待ってから、再度点火操作し、保持時間を長くしてください。

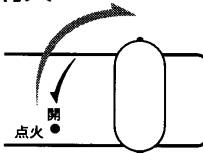
3 火力調節



炎を見ながら点火つまみをゆっくり回す

- 弱火でお使いのときは火が途中で消えていないか気を付けてください。
- 使用中もときどき燃焼を確かめてください。

4 消火



- ①点火つまみを「止」の位置まで戻す
- 消火を確かめてください。

②ガス栓を閉める

* 燃焼中、ガス栓を操作しての消火はしないでください。

点検とお手入れ

⚠ 注意

機器を水につけたり、水をかけたりしない
→不完全燃焼・故障の恐れがあります。



おねがい

- 点検とお手入れはガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
(機器が冷えるまで時間がかかります。)
- 日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。
- 「故障かな?と思ったら」を参照していただき、処置に困る場合は買い上げの販売店かまよりの大阪ガスにご相談ください。お客様自身での修理は絶対にしないでください。
- 安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをおすすめします。(有償)

点検のポイント

*点検は常時行ってください。

- 機器のまわりに可燃物等はありませんか? ●各部品は正しくセットされていますか?
- ゴム管は正しく接続されていますか?古くなっていますか?
- 汚れていませんか? ●ガス臭くありませんか?

お手入れのしかた

- 機器や取りはずした部品は落とさないように気を付けてください。けがや故障の原因になります。
- お手入れは手袋をはめてしてください。
- お手入れの後は各部品が正しくセットされているか確認をしてください。(「設置について」参照)



おねがい

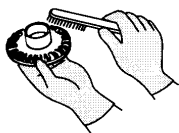
- シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。また、印刷・塗装面にはみがき粉、たわしなどの固いものは使わないでください。表面を傷付けます。
- 汚れはそのつどお手入れしてください。そのままにしておくと、汚れが落ちにくくなり早くなります。

お手入れには台所用中性洗剤をお使いください。

■バーナーキャップ

炎が不ぞろいになったときは、あなやみぞをブラシや
はり金等先の細いものなどで掃除する

*目づまりをすると点火不良や不完全燃焼の原因になります。



■ごとく、トッププレート

汚れがひどいときは、取りはずして台所用中性洗剤で水洗いし、水気をふきとる

汚れたままにしておくと早くいたみます。汚れはそのつどお手入れしてください。

- トッププレートを取りはずすときは、周囲を上へ持ち上げれば、はずれます。
- 取り付けるときは、「カッソ」と音がするまで器体に押さえ込みます。

■炎検出部、パイロットバーナー

汚れや水気が付いたときはやわらかい布でふき取る

*汚れや水気が付いていると点火しにくくなります。

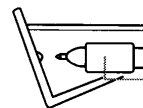
おねがい

取り付け位置を動かしたり、キズを付けないでください。
故障の原因になります。



炎検出部

パイロットバーナー



白い部分の汚れや
水をふき取る

■交換部品（お客様にて取替可能な部品）

下記の部品（有償）はお客様ご自身にてお取り替えしていただくことができます。
交換の際は、製品の型式をご確認の上、買い上げの販売店、またはまよりの大阪ガスにて
お求めください。

交換部品	型番	110-P900型	
		標準販売価格(税込)	部品コード
バーナーキャップ		¥630	111090000003
ごとく		¥945	1110P9000001

*2006年3月現在の価格です。

*価格・仕様は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。
下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、お買い上げの販売店かもよりの大阪ガスまでご連絡ください。



症 状	お調べいただきたいこと
点火しない ●操作つまみから手を離すと消火する	●お部屋のガス栓は全開になっていますか？（8ページ） ●ゴム管が折れてはいませんか？（3ページ） ●パイロットバーナーの絶縁部が汚れていませんか？（10ページ） ●点火操作は適切ですか？（8ページ） 点火操作時、少し長めに操作つまみを保持してください ●立消え安全装置の炎検出部が汚れていませんか？（10ページ） ●バーナーの炎口が煮こぼれ等で目づまりしていませんか？（9ページ） ●LPガスがなくなりかけていませんか？
使用中に消火する	●立消え安全装置の炎検出部が汚れていませんか？（10ページ）
黄炎で燃える 炎が安定しない 異常音をたてて燃える	●バーナーキャップが浮いたり傾いたりしていませんか？（6ページ） ●バーナーの炎口が目づまりしていませんか？（9ページ）
ガスのおいがする	●ゴム管の接続が不完全だったり、ひび割れ、穴あきはありませんか？（3ページ）

故障ではない場合	理 由
点火後や消火後にキシミ音ができる	加熱や冷却される際に、金属が膨張、収縮して起こる音で故障ではありません
こたつの先端が変色する	こんろの炎の熱で過熱された為で、異常ではありません。

保管とアフターサービス

保管(長期間使わないとき)

- お部屋のガス栓を必ず閉めてください。
- お手入れをしておくとき次回使用するとき便利です。お手入れ方法は「点検とお手入れ」（9・10ページ）を参照してください。

アフターサービスについて

サービスのお申し込み

- まず11ページ「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店かもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順・(付近の目印等)
 2. 品名……ガスーロコンロ
 3. 型番……110-P900型
(下のようナラベルが機器の背面に貼り付けてあります。)

TEL 110-P900
大阪ガス株式会社

TEL 110-P900
大阪ガス株式会社

- 4. 現象……できるだけ詳しく
- 5. 訪問ご希望日

転居される場合

- ガスの種類には都市ガス種類とLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い上げの販売店かもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
- *ただし、ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、お客様の要望により、有料修理いたします。
- 補修用性能部品＜性能を維持するための必要な部品＞の最低保有期間は、製造日切後6年です。但し最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

保証について

- このガスーロコンロには保証書がついています。
- 保証書に記載のようにガスーロコンロの故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証書を紛失されまると、無料修理期間内でも修理費をいただくことがありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 本製品は一般家庭用です。使用頻度の高い業務用で長時間使用の場合は、保証期間内でも有料修理になります。

製造年月について

製造年月は本体右側面貼付けの銘板でお確かめください。

製造月

06・01-123456

製造年

製造番号

別売部品のご紹介

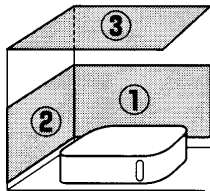
次のような別売部品を用意しています。お買い上げの販売店がお近くの大阪ガスでお求めください。

防熱板

- 大阪ガス指定の防熱板以外は絶対に使わないでください。
- 防熱板は3種類（下記表参照）用意しております。

別売防熱板の種類（ステンレス製0.5mm）			
	コード番号	高さ (mm)	幅 (mm)
①	4015-0100-0206	350	600
②	4015-0100-0205	350	535
③	4015-0100-0207	550	900

防熱板の取り付けは別売品の防熱板取付説明書に記載されています。取付説明書に従って正しく取り付けください。



ガスコード

器具用スリムプラグ 081-0359
ホースガス栓用プラグ 081-0450

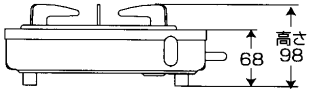
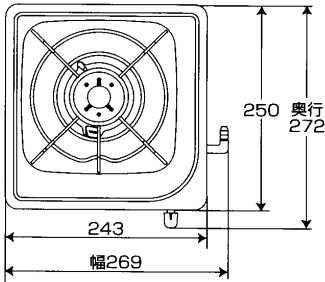
ガス種	ホースサイズ	長さ (m)	コード番号
13A	Φ7	0.6	1-180-0006
		1.0	1-180-0010
		2.0	1-180-0020
		3.0	1-180-0030
	Φ8	5.0	1-180-0050
LPG	Φ7	8.0	1-180-0080
		0.6	9-180-0006
		1.0	9-180-0010
		2.0	9-180-0020
		3.0	9-180-0030
		5.0	9-180-0050

仕 様

型 番	110-P900
型式名	A1-1-2 (PA-E10-5)
種 類	ガス一口コンロ
点火方式	圧電点火方式
外形寸法（機器最大）	高さ98×幅269×奥行272mm
質量（本体）	1.5Kg
ガス接続	φ9.5mmガス用ゴム管
安全装置	立消え安全装置
同梱品	取扱説明書/保証書
使用ガス ガスグループ	ガ ス 消 費 量
都市ガス用13A kW	3.50
LPガス用 kW	2.95

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

外形寸法（単位：mm）



ガスの種類をたしかめて！



- ガス器具の本体にはってあるラベルと、お使いになるガスの種類が合っているか確かめてください。

もし合っていない場合は、良好な燃焼をせず危険な場合がありますので、お使いにならずすぐに販売店、または大阪ガスまでご連絡ください。

必ずお守り ください。安全上のご注意

取扱説明書をよく読んで、
正しくご使用ください。

ガスコンロは正しい設置で、楽しい調理を

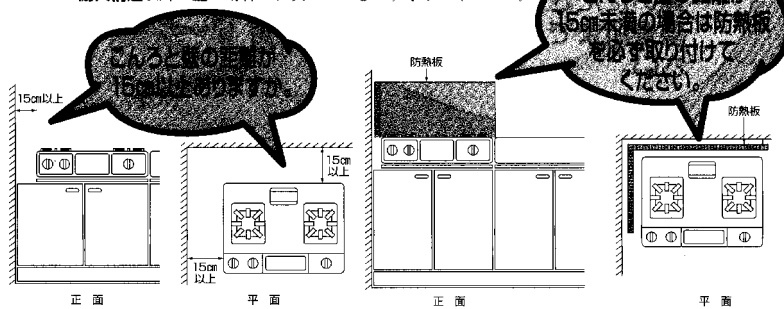


コンロを正しく設置されないと火災の恐れがあります。
コンロを設置される前に、次の事項をご確認ください。

コンロを設置するまわりの壁は**耐火構造**（例えばコンクリート造りのもの）になっていますか。
モルタル、タイルやステンレスが貼られていても、裏側の下地が木材の場合木部が次第に**炭化**し
最後に**発火**することがあります。（**低温発火**といわれています。）

（テーブルコンロの場合）

耐火構造以外の壁の場合は、次のことを必ず守ってください。

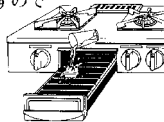


防熱板が必要な場合には、取扱説明書に従って設置してください。なお、ご不明な点は、お買い上げの販売店
または「所在地リスト」に記載してある最寄りの事業所にご相談ください。



**使用中、電話、来客対応等でその場を離れる時は必ず消火し
てください。火災の恐れがあります。**

- 油は過熱しすぎますと油自体が発火します。天ぷら（揚げ物）に適した油の温度は約180℃です。
コンロに点火し、そのまま放置すると短時間で燃え上がります。
（セイフル、あげルックには調理油の過熱を防止する安全装置が付いていますので
天ぷらには安全装置の付いているバーナーをご使用ください。）
- グリル付きコンロは、グリル使用時には取扱説明書に従って必ずグリル皿に水を入
れてください。魚やたまった脂が燃えて排気口から立炎するおそれがあります。
（消し忘れ防止タイマー、グリル過熱防止装置等の付いた機器もあります。）



警告

この表示を無視して、誤った取扱いを
すると、人が死亡又は重傷を負う可能
性、また火災・やけどの可能性が想定
される内容を示しています。

お使いになる人や他の人への危害、財産への
損害を未然に防止するため、必ずお守りいた
だくことを右のように説明しています。

お使いになるまえに

おねがい

お使いになるまえにご
不明な点がありましたら、
「所在地リスト」をご
覧いただき、最寄りの
事業所までご連絡くだ
さい。



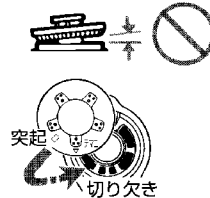
詳しくは取扱説明書をご覧くださいね！

機器を梱包から出して、設置する際に必ず以下のことを確認してください。

バーナキャップのセット

突起を切り欠き
にはめ、浮き・傾き
のないように

（注）突起・切り欠き
のないタイプもあり
ます。



しる受け皿のセット

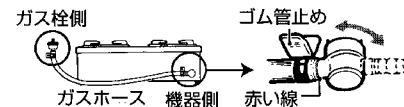
穴の大きい方を強化
力バーナ、小さい方
を標準バーナ側にセ
ットする
（前後左右間違え
ないように）

（注）左右共通のタイプもあります。



ガスホースの接続（テーブルコンロの場合）

ガスホースが
折れ曲がって
いませんか



ゴム管口の赤い
線までゴム管を
差し込み、ゴム
管止めで止める

新製品の知識

一口コンロ

(N)(P)110-P900 型

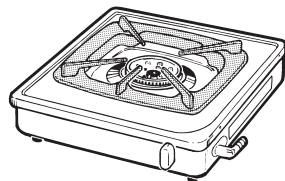
2006 年 3 月

大阪ガス株式会社

リビング技術部

ガス一口コンロ

110-P900型 取扱説明書



PA-E10-5

このたびはガス一口コンロをお求めいただきまして、ありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してください。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取りだせるところに大切に保管しておいてください。
- この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

別添の保証書はこの取扱説明書とともに、大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は裏表紙に記載のもよりの大阪ガスまでお問い合わせください。

も く じ

各部の名称とはたらき・・・・・・・・・・	1	故障かな？と思ったら・・・・・・・・・・	11
必ずお守りください・・・・・・・・・・	2	保管とアフターサービス・・・・・・・・	12
設置について・・・・・・・・・・	6	別売部品のご紹介・・・・・・・・・・	13
使いかた・・・・・・・・・・	8	仕様・・・・・・・・・・	14
点検とお手入れ・・・・・・・・・・	9		



大阪ガスへのお問い合わせ先

〈お客さまセンター〉

■大阪リビング営業部	〒550-0023	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 0120-0-94817
■南部リビング営業部	〒590-0973	堺市堺区住吉橋町2-2-19	電話 0120-3-94817
■北東部リビング営業部	〒569-8569	高槻市藤の里町39-6	電話 0120-5-94817
■兵庫リビング営業部	〒650-0044	神戸市中央区東川崎町1丁目8-2	電話 0120-7-94817
■京滋リビング営業部	〒600-8815	京都市下京区中堂寺栗田町93	電話 0120-8-94817
■滋賀東支社	〒522-0074	彦根市大東町12-11	電話 0120-8-94817

- ※ 受付時間は、平日9:00~19:00、日祝日9:00~17:00となっております。
- ※ お電話のおかけ間違いのないようお願いいたします。
- ※ 所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。

大阪ガス株式会社

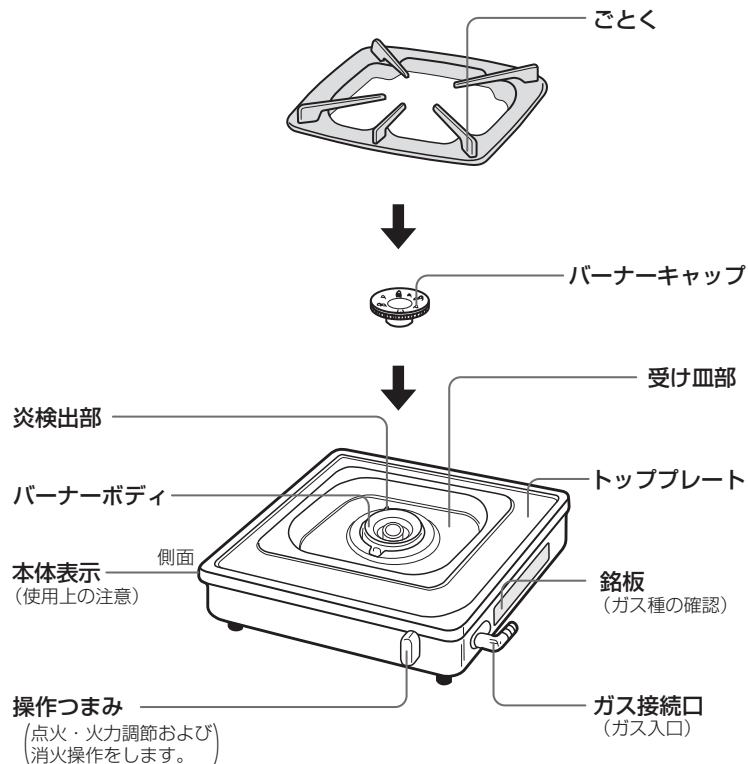
おねがい

ガスくさいときは、ガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）もよりの大阪ガスにご連絡ください。



28921770001

各部の名称とはたらき



必ずお守りください

[安全に正しくお使いいただくために]

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

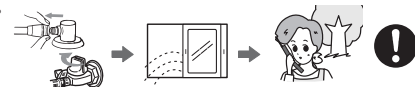


危険

ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺で電話を使用しないでください。炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

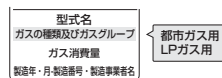
- ① すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。
(つまみのないガス栓の場合はガス栓から接続具をはずす)
- ② 窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
- ③ もよりの大阪ガスまで連絡する。



警告

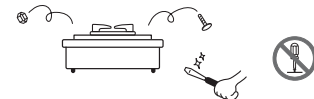
機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）以外のガスでは使用しない

表示のガス種が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は必ずガス種が一致しているか確認してください。
*おわかりにならない場合または合っていない場合はお買い上げの販売店がもよりの大阪ガスまでご連絡ください。



絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒やガス漏れなどの思わぬ事故や故障、火災の原因になります。



必ずお守りください

警告

揚げもの調理には使用しない

調理油の温度が高くなり発火するおそれがあります。



火をつけたまま機器から絶対に離れない、就寝、外出をしない

料理中のものが焦げたり燃えたりして火災の原因になります。



点火操作、消火操作をしたときは必ず炎を確認する。また、使用後は機器のガス栓を閉じる



機器の上や周囲には可燃物や引火物を置かない、近づけない

調味料ラック、カーテン、新聞紙、紙袋、ペットボトル、調理油などは火災の原因になります。また、スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどは、熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

●機器の下に新聞紙やビニールシートなどの可燃物を敷かないでください。また、電源コードを通さないでください。



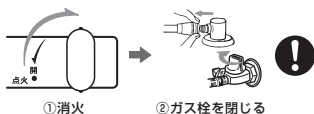
機器の周囲では引火のおそれのあるもの使用しない

スプレー、ガソリン、ベンジンなどは、引火して火災のおそれがあります。



異常時の処置

- ①点火しない場合または、使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用中で消火した場合、地震、火災など緊急の場合はただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる。(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓から接続具をはずす)
- ②「故障かな?と思ったら」に従い処置する。
- ③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かもよりの大府ガスまで連絡する。



ガス接続

ガス用ゴム管（ソフトコード）を使用する場合は、検査合格マークまたはJISマークの入っているものを使用し、赤線まで差し込んでゴム管止めでしっかり止める。ガスコードご使用の場合は、スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って、正しく接続する。

- ①継ぎ足しや二又分岐は絶対にしない
 - ②機器の上や下を通さない
 - ③他の熱源などの高温部に触れない
 - ④折れ、ねじれ、引っ張りなどのないようにする
 - ⑤接続口に汚れやごみがないようにする
- 正しく接続されないとガス漏れの原因になります。



ゴム管はときどき点検して取り替える

古くなるとひび割れや差し込み口がゆるくなってガス漏れの原因になります。



警告

こんろを覆うような大きな鉄板類やなべ、焼網は使わない

不完全燃焼や機器の異常過熱、ごとの変形、トッププレートの損傷の原因になります。



使用中、使用直後の持ち運び禁止

火がついたまま持ち運ばないでください。火災、やけどの原因となります。また、こんろ上の調理物などが倒れてやけどをするおそれがあります。

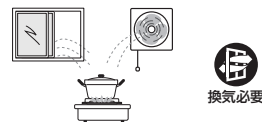


注意

ガス事故防止（換気要注意）

閉めきった部屋で長時間使用しないで、使用中は窓を開けるか換気扇を回してください。一酸化炭素中毒の原因になります。また、ストーブなど他の燃焼機器を長時間使用している部屋でお使いの場合は、点火しにくかったり、正常に燃焼しない場合があります。

*自然排気式給湯器および風呂釜を同時に使用する場合は、換気扇を回さず窓などを開けて換気してください。換気扇を回すと自然排気式給湯器および風呂釜の排気ガスが屋内に流れ込むおそれがあります。



この機器の点火装置以外の方法（マッチ、点火ライターなど）では点火しない

やけどをするおそれがあります。



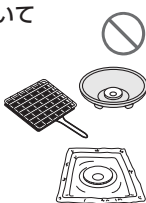
当社の純正部品を使用する

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。それ以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負い兼ねます。



市販の補助具について

省エネ性をうたった補助具や、市販のアルミはく製する受け皿を使用しないでください。一酸化炭素中毒や、異常燃焼のおそれがあります。また、トッププレートやごとの変色・変形の原因にもなります。



調理以外の用途には使わない

過熱・異常燃焼による焼損や火災の原因になります。



ごときくをはずして使用しない

なべなどを直接こんろにおいて使用しないでください。不完全燃焼や機器焼損の原因になります。



幼児や小さな子供に触らせない

思わぬ事故の原因になります。



必ずお守りください

△ 注意

使用中や使用直後は 操作部以外は触らない

機器本体とその周辺および調理道具が熱くなるため、やけどをすることがあります。
※特に小さなお子さまがいる家庭では注意してください。



ごとくに安定してのるなべを使用する

底がすべりやすいなべ、怪の小さいなべなど不安定ななべは使用しないでください。傾いてやけどのおそれがあります。



バーナーキャップを水洗いしたときは水気を十分ふき取る

水滴がバーナーに落ちて目づまりし、点火不良になることがあります。



水平で安定したところに設置する

機器が傾いていると、調理中の鍋などが滑り落ちて、やけどやけがをすることがあります。また事故や故障の原因になります。



おねがい

- この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。
- 使用中もときどき正常に燃焼していることを確認してください。
- みそ汁を温めなおすときは火力を弱めにし、よくかき混ぜながら温めてください。強火で急に温め直すとなべ底に洗んだみそが突然噴き上がり、みそ汁が飛び散ったり、なべがはね上がってひっくり返ることがあります。
- 初めて使うときやしばらく使わなかったときなど点火しにくい場合があります。ゴム管内に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。

使用中はコンロの奥へ手をのばしたり、身体の一部や衣服を炎・バーナーに近づけない

点火操作時や使用中はバーナー付近に触れたり、顔を近づけたりしない

袖やエプロンなど衣服に炎が移ったり、熱や炎でやけどをすることがあります。



強火で使用する場合は取っ手に炎があたらないように火力を調節する

やけどのおそれやなべの取っ手の破損の原因になります。



点火操作をしても点火しない場合は操作つまみを戻して、周囲のガスがなくなつてから再度点火操作をする

すぐに点火操作をすると周囲のガスに点火して、衣服に燃え移ったり、やけどをすることがあります。



塗装、漆など熱に弱い食卓テーブルの上で使うときは不燃性の断熱材を敷く



点検・お手入れの際は必ず手袋をして行う

手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。



設置について

各部品のセット

■トッププレート

- 受け皿部の点火用穴と炎検出部用切り欠きがバーナーとあうようにセットします。
- 四隅をしっかりと押さえ器体に正しくセットされているか確認します。

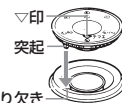


■ごとく

「マエ」を手前にしてセットします。片手なべは3本並んだつめの方に取っ手を向けますと安定よく使用できます。

■バーナーキャップ

バーナーキャップ上面▽印を手前側にし、突起を切り欠きにはめます。



△ 注意

浮き・傾きのないようにセットする

→不完全燃焼や火災の原因になります。



設置場所と 周囲の防火措置

一酸化炭素中毒や火災、やけどの原因となりますので正しく設置してください。
※防火措置は各地の火災予防条例に従って行ってください。

△ 警告

下記の条件を満たしている場所をお選びください。

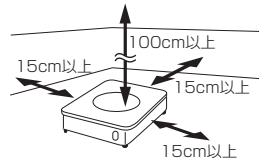
※設置後に、機器の周囲の改装（吊り戸棚をつけるなど）を行う場合も設置基準をお守りください。

- 水平で安定している
- 風が吹き込まない
- 落下物の危険がない
- 水や熱がかからない
- 上に湯沸器がない
- 換気が良い
- 周囲に可燃物がない
- 上に照明器具などの樹脂製品がない



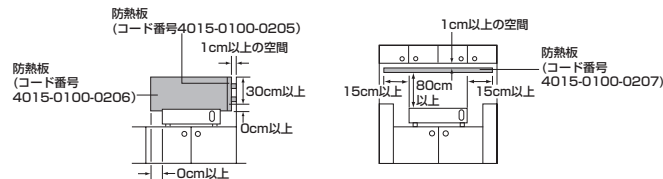
周囲に可燃物（木製などの可燃性の壁、ステンレス板や薄いタイルなどの不燃材を可燃性の壁に直接貼り付けた壁、たななど）のある場合

- 右記の離隔距離がとれない場合は、防熱板を取り付ける
- トッププレートより上の側面および後面は15cm以上、上部はトッププレート上面より100cm以上離す



■防熱板について

別売の防熱板（詳しくは13ページ参照）を図のように取り付けてください。



設置について

ゴム管接続の場合

用意するもの：Φ9.5mmガス用ゴム管（新品）1本
（都市ガス用とLPガス用があります。
お使いのガスに合わせてお選びください。）

ゴム管止め2個

- ① ゴム管を機器に触れないように適切な長さに切る
- ② 両方のゴム管口の赤い線までゴム管を差し込みゴム管止めで止める
- ③ ガス栓を開け接続部からガスの臭いがしないことを確かめ、ガス栓を閉める

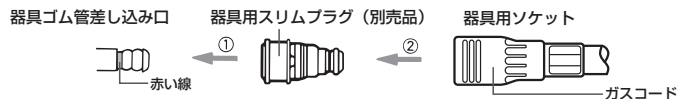


ガスコード接続の場合

* ガスコードを接続する場合は、ガス栓側が迅速継手（コンセント継手）になっていないと接続できません。
従来のガス栓（ホースエンドタイプ）で使用する場合は、別売のホースガス栓用プラグが必要です。
まちがった接続をした場合、ガス漏れの原因となり危険です。

ガス機器側の接続

- ① 下図のように、まず別売の器具用スリムプラグを機器のゴム管差し込み口に取り付ける
- ② 次にガスコードの器具用ソケットを器具用スリムプラグに“カチッ”と音がするまで差し込む（器具用スリムプラグ梱包台紙の裏面に記載してある取扱説明書に従ってください。）



ガス栓側の接続（ガスコンセントの場合）

① ガス栓を開けるとき

② ガス栓を閉めるとき



コンセント継手を“カチッ”と音がするまで確実に差し込む

- コンセント継手を差し込むとガスが開きます。

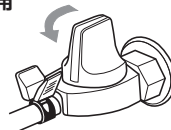


コンセント継手のすべりリング（白色）を手前に引く

- コンセント継手がはずれるとガス栓が閉まります。

使いかた

1 準備

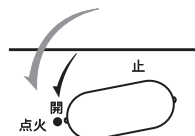


- ① 点火つまみが「止」の位置にあることを確かめる
- ② ガス栓を全開にする

おねがい

鉄板や焼網の使用は機器をいためる原因になりますので使用しないでください。

2 点火

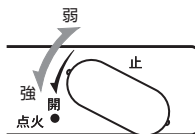


- ① 点火つまみを「点火」の位置まで回し、そのまま数秒間保持する
- ② 保持した後、手を離すと点火つまみは「開」の位置まで戻ります

おねがい

- なべに付いた水滴はふき取ってからごとくにのせてください。余分な熱が必要になるうえ、水滴がバーナーに落ちて目づまりし、点火不良になることもあります。
- なべをごとくにのせてから点火したほうがより点火が確実になります。
- 手を離すと消火する場合は保持時間の不足です。点火つまみを戻して周囲にガスがなくなるのを待ってから、再度点火操作し、保持時間を長くしてください。

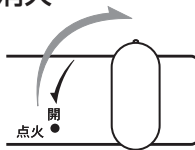
3 火力調節



炎を見ながら点火つまみをゆっくり回す

- 弱火でお使いのときは火が途中で消えていないか気を付けてください。
- 使用中もときどき燃焼を確かめてください。

4 消火



- ① 点火つまみを「止」の位置まで戻す
- 消火を確かめてください。

- ② ガス栓を閉める

* 燃焼中、ガス栓を操作しての消火はしないでください。

点検とお手入れ

⚠ 注意

機器を水につけたり、水をかけたりしない

→不完全燃焼・故障の恐れがあります。

スプレー式の洗剤はスプレーで直接洗剤を機器にかけない

→機器内部に洗剤が入ると、部品の作動不良や腐食の原因になり、安全性を損なう可能性があります。使用する場合はスポンジや布に含ませてから使用してください。



おねがい

- 点検とお手入れはガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
(機器が冷えるまで時間がかかります。)
- 日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。
- 「故障かな?と思ったら」を参照していただき、処置に困る場合はお買い上げの販売店かもよりの大阪ガスにご相談ください。お客様自身の修理は絶対にしないでください。
- 安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをおすすめします。(有償)

点検のポイント

*点検は常時行ってください。

- 機器のまわりに可燃物等はありませんか? ●各部品は正しくセットされていますか?
- ゴム管は正しく接続されていますか? 古くなっていませんか?
- 汚れていませんか? ●ガス臭くありませんか?

お手入れのしかた

- 機器や取りはずした部品は落とさないように気を付けてください。けがや故障の原因になります。
- お手入れは手袋をはめてください。
- お手入れの後は各部品が正しくセットされているか確認をしてください。(「設置について」参照)



お手入れには台所用中性洗剤をお使いください。

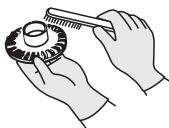
おねがい

- シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。また、印刷・塗装面にはみがき粉、たわしなどの固いものは使わないでください。表面を傷付けます。
- 汚れはそのつどお手入れしてください。そのままにしておくと、汚れが落ちにくくなり早く拭き取ります。煮こぼれをした場合はそのつどお手入れしてください。煮こぼれしたまま放置すると故障の原因になります。

■バーナーキャップ

炎が不そろいになったときは、あなやみそをブラシやはり金等先の細いものなどで掃除する

*目づまりをすると点火不良や不完全燃焼の原因になります。



■ごとく、トッププレート

汚れがひどいときは、取りはずして台所用中性洗剤で水洗いし、水気をふきとる

汚れたままにしておくと早く拭き取ります。汚れはそのつどお手入れしてください。

- トッププレートを取りはずすときは、周囲を上へ持ち上げれば、はずれます。
- 取り付けるときは、“カツン”と音がするまで器体に押さえ込みます。

■炎検出部、パイロットバーナー

汚れや水気が付いたときはやわらかい布でふき取る

*汚れや水気が付いていると点火しにくくなります。

おねがい

取り付け位置を動かしたり、キズを付けないでください。
故障の原因になります。



■交換部品（お客様にて取替可能な部品）

下記の部品（有償）はお客様ご自身にてお取り替えしていただくことができます。交換の際は、製品の型式をご確認の上、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにてお求めください。

交換部品	型番	110-P900型	
		本体価格（税別）	部品コード
バーナーキャップ		¥600	111090000003
ごとく		¥900	1110P9000001

*2006年3月現在の価格です。

*価格・仕様は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。
下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、お買い上げの販売店かもよりの大阪ガスまでご連絡ください。



症 状	お調べいただきたいこと
点火しない ●操作つまみから手を離すと消火する	<ul style="list-style-type: none"> ●お部屋のガス栓は全開になっていますか？（8ページ） ●ゴム管が折れてはいませんか？（3ページ） ●パイロットバーナーの絶縁部が汚れていませんか？（10ページ） ●点火操作は適切ですか？（8ページ） <p>点火操作時、少し長めに操作つまみを保持してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ●立消え安全装置の炎検出部が汚れていませんか？（10ページ） ●バーナーの炎口が煮こぼれ等で目づまりしていませんか？（9ページ） ●LPガスがなくなりかけていませんか？
使用中に消火する	<ul style="list-style-type: none"> ●立消え安全装置の炎検出部が汚れていませんか？（10ページ）
黄炎で燃える 炎が安定しない 異常音をたてて燃える	<ul style="list-style-type: none"> ●バーナーキャップが浮いたり傾いたりしていませんか？（6ページ） ●バーナーの炎口が目づまりしていませんか？（9ページ）
ガスのおいがする	<ul style="list-style-type: none"> ●ゴム管の接続が不完全だったり、ひび割れ、穴あきはありませんか？（3ページ）

故障ではない場合	理 由
点火後や消火後にキシミ音がでる	加熱や冷却される際に、金属が膨張、収縮して起こる音で故障ではありません
ごとの先端が変色する	こんろの炎の熱で過熱された為で、異常ではありません。
赤色の炎で燃える	加湿器を使用すると水分に含まれるカルシウムにより炎が赤くなることがありますが、異常ではありません。

保管とアフターサービス

保管(長期間使わないとき)

- お部屋のガス栓を必ず閉めてください。
- お手入れをしておくとき次回使用するときに便利です。お手入れ方法は「点検とお手入れ」（9・10ページ）を参照してください。

アフターサービスについて

サービスのお申し込み

- まず11ページ「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店かもよりの大阪ガスにご連絡ください。
 - アフターサービスをお申しつけのときは次のことをお知らせください。
- 1.ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印等）
 - 2.品名……ガスーロコンロ
 - 3.型番……110-P900型
- （下のようラベルが機器の背面に貼り付けてあります。）

(P) 110-P900

大阪ガス株式会社

(N) 110-P900

大阪ガス株式会社

- 4.現象……できるだけ詳しく
- 5.訪問ご希望日

転居される場合

- ガスの種類には都市ガスA種類とLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い上げの販売店かもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
- *ただし、ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。
- 補修用性能部品＜性能を維持するための必要な部品＞の最低保有期間は、製造打切後6年です。但し最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

保証について

- このガスーロコンロには保証書がついています。
- 保証書に記載のようにガスーロコンロの故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間内でも修理費をいただくことがありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 本製品は一般家庭用です。使用頻度の高い業務用で長時間使用の場合は、保証期間内でも有料修理になります。

製造年月について

製造年月は本体右側面貼付けの銘板でお確かめください。

製造月	製造年	製造番号
06・01	12	3456

別売部品のご紹介

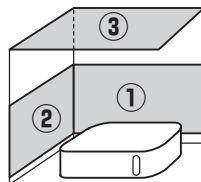
次のような別売部品を用意しています。お買い上げの販売店かお近くの大阪ガスでお求めください。

防熱板

- 大阪ガス指定の防熱板以外は絶対に使わないでください。
- 防熱板は3種類（下記表参照）用意しております。

別売防熱板の種類（ステンレス製0.5mm）			
	コード番号	高さ (mm)	幅 (mm)
①	4015-0100-0206	350	600
②	4015-0100-0205	350	535
③	4015-0100-0207	550	900

防熱板の取り付けは別売品の防熱板取付説明書に記載されています。取付説明書に従って正しく取り付けてください。



ガスコード

器具用スリムプラグ
ホースガス栓用プラグ

081-0359
081-0450

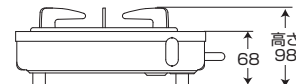
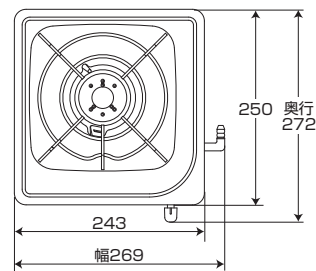
ガス種	ホースサイズ	長さ (m)	コード番号
13A	Φ7	0.6	1-180-0006
		1.0	1-180-0010
		2.0	1-180-0020
		3.0	1-180-0030
		5.0	1-180-0050
LPG	Φ8	5.0	1-180-0050
		8.0	1-180-0080
		0.6	9-180-0006
		1.0	9-180-0010
		2.0	9-180-0020
LPG	Φ7	3.0	9-180-0030
		5.0	9-180-0050

仕 様

型 番	110-P900
型式名	A1-1-2 (PA-E10-5)
種 類	ガス一口コンロ
点火方式	圧電点火方式
外形寸法（機器最大）	高さ98×幅269×奥行272mm
質量（本体）	1.5kg
ガス接続	φ9.5mmガス用ゴム管
安全装置	立消え安全装置
同梱品	取扱説明書/保証書
使用ガス ガスグループ	ガ ス 消 費 量
都市ガス用13A kW	3.50
LPガス用 kW	2.95

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

外形寸法（単位：mm）



ガスの種類をたしかめて！

- 都市ガス用 13A
(天然ガス)
- LP ガス用

(例：テーブルコンロ)
ラベル位置は器具
右側にあります。



ラベル

器具名：○○○○○		
E1-2-22	13A	○○○kW
○○○○株式会社		

(例：都市ガス 13A の場合)

器具名：○○○○○		
E1-2-22	LPガス用	○○○kW
○○○○株式会社		

(例：LP ガスの場合)



38956760000

- ガス器具の本体にはってあるラベルと、お使いになるガスの種類が合っているか確かめてください。

表示のガス種が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常着火でやけどをしたり、器具が故障する場合がありますので、お使いにならずすぐに販売店か、もよりの大阪ガスまでご連絡ください。

新製品の知識

一口コンロ

(N)(P)110-P900 型

2006 年 3 月

大阪ガス株式会社

リビング技術部